

# 宮崎南支部 第28回定時総会 議案

## 第1号議案 2021年度（第27期）の活動を 振り返って

### 1. はじめに

「会員同士が顔の見える関係づくり」から「会員同士が支え合える関係づくり」へとさらに取り組みを強化しようしようとスタートした1年でした。未だ収束の気配の見えない、新型コロナウイルスに振り回された1年を振り返ります。

### 2. 具体的活動の展開について

#### (1) 「アイカツ」について

リアルに顔をあわせたいとの声が大きくなってきていることをうけて始めたアイカツでしたが、特定の一部の会員が集まるが広く浸透はできなかったのではないかと、というような意見がありました。延べ59名が参加し、一度でも参加した会員は25名(34.7%)でした。しかし、テーマによっては個別に声掛けを行う工夫もあって、普段あまり参加できない会員さんにも参加してもらうこともできました。

この状況下でこれ以上の取り組みもあまり想像できないのではといった考えや、成果はともかく方向性は良かった「普段あまり会えない人に会えて良かった＝アイカツ」を継続することが大切ではないかといった声が聞かれます。

2022年度も会員の声を広く聞き取り、より一層活動を工夫していきましょう。

#### (2) 「地区単位での活動」について

2021年度はアイカツという形で支部活動を進めていったためか、地区という単位での活動は実質でできませんでした。そもそも地区という概念が必要なのか？地区で分けなければ他にどのような形でグループをわけるべきか？コロナ禍が収束すればまた地区という概念が戻るのではないかと、といったような様々な意見が聞かれます。どのような単位で何を行うか、は会員さんの声を広く聞き取り、議論していく必要がありますが、それが明確になるまでは、慣れ親しんだ地区という単位で活動していくほうが良さそうです。

#### (3) 「例会」について

今期は、2回例会（内1回は宮崎北支部との合同例会）を開催しました。1回の例会に平均15名(20.2%)の参加でした。今期は、増強の「強」の部分を意識して、少人数でリアルに顔をあわせるアイカツを軸に活動してきました。しかし、同友会活動の基本となる例会はもっと増やしても

いいのではという声もありました。2022年度は例会の開催回数を増やし、会員の参加意識をあげるとともに、周りの悩んでいる経営者をお誘いしていきましょう。

#### (4) 「共に学ぶ仲間と今こそ強い繋がりを」について

期首会員72名でスタートした今期は、入会14名(19.4%)、他支部からの移転1名、退会5名(6.9%)で期首から10名の純増で期末会員82名で終わりました。

目標の90名は達成できませんでしたが、コロナ禍の中、行動に制限があった中で、入会14名は日ごろの会員やゲストへのお誘いの結果ではないでしょうか。

また、2021年度は県南地域で2名の新しい仲間が増えました。今後、県南地域の会員増やしていく活動は必須です。しかし、新しい仲間をつくれたとしてもその後どのように関係を築いていくかも同時に考えていかなければいけません。組織強化推進協議会、他支部、青年部会とも連携を取りながら、慌てすぎず、少しずつ、丁寧に進めていきましょう。

#### (5) 「DoyuFriday」について

10月に行われた第5回DoyuFridayでは、新会員オリエンテーションにゲストを呼ぶという新しい試みもあって2名の入会に繋げることができました。

2月に行われた第6回DoyuFridayでは、残念ながら入会はありませんでしたが、ゲストの方から「入会の準備を進めている」という連絡をもらうことができました。

DoyuFridayは、会員にも増強を意識してもらいたい機会ではあると思いますが、しっかり事前に準備を行い、役員はもちろん、会員にも広く周知していく必要があります。支部としては組織強化推進協議会と連携をとりながら戦略を練っていきましょう。

#### (6) 「楽しく学べる幹事会」について

司会や議事録を各月担当を決めて、会議を進めることができました。会議の運営については、概ね円滑に進めることができているのですが、検討内容が会運営の話になりがちです。2022年度は幹事会内で経営についても交流ができるようにしていきましょう。

#### (7) 「新会員オリエンテーション」について

2021年度は、新会員オリエンテーションにゲストを呼ぶというイノベーションを起こすことができました。2022年度はさらに、グループ討論のあり方や展開予想などを担当チームでつくりこんでいく必要があります。新会員さんから経営課題を聞き出してからグループ討論をするなど、もっと新会員さんにフォーカスしていきましょう。

#### (8) 「広報活動」について

Facebook等のSNSの活用で情報の量は増えてきてか

なり強化されてきてます。しかし、まだまだ宮崎南支部の仲間全員には届けることができていません。2022年度は、情報をどうやって届けるか、広報をいかすことが必要になってくるでしょう。

### (9)「第30回みやざき中小企業経営フォーラム」について

宮崎南支部から、51名(会員45名(62.5%) + ゲスト6名)の参加となりました。例年以上に参加者数は多かったものの目標の半分にしか届きませんでした。そもそも目標の立て方に問題があったと感じます。2022年度はしっかりと協議をして、支部として責任を持って活動を押し進めていきましょう。

## 2021年度(第27期)活動の記録

### 1. 支部会員数の推移

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |    |
|-------|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 月初会員数 | 72  | 73  | 75  | 75 | 75 | 75 |    |
| 入会数   | 1   | 2   | 0   | 0  | 0  | 2  |    |
| 退会数   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |    |
|       | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|       | 77  | 79  | 78  | 79 | 81 | 79 |    |
|       | 3   | 1   | 1   | 2  | 0  | 2  | 14 |
|       | 1   | 2   | 0   | 0  | 2  | 0  | 5  |

\* 3月に宮崎北支部から1名宮崎南支部に移動  
\* 期末会員数82名

### 2. 例会等の開催

#### 6月アイカツ

6月24日(木) らいふのぼんで 11名  
内訳: 会員9名(12.0%) + (株)宮崎太陽銀行2名

#### 7月アイカツ①

7月10日(土) 凱で 12名(16.0%)

#### 7月アイカツ②

7月31日(土) ふじ盛で 7名(9.3%)

#### 8月アイカツ

8月5日(木) 日南商工会議所で 8名  
内訳: 会員4名(5.3%) + 日南商工会議所4名

#### 9月例会

9月7日(火) Zoom会議で 35名  
「絵本から始まった幼児保育分野事業が岩切書店の未来をつくる～創業40年の先へ～」  
(株)岩切書店 代表取締役会長 岩切承自氏  
内訳: 会員16名(21.3%) + 他支部17名 + ゲスト1名 + 会員企業1名

#### 10月アイカツ

10月2日(土) 同友会ネットワークセンターで 5名  
内訳: 会員4名(5.2%) + ゲスト1名

#### 11月アイカツ

11月5日(金) 同友会ネットワークセンターで 10名  
内訳: 会員9名(11.4%) + 他支部1名

#### 12月アイカツ(望年会)

12月11日(土) 炭の森祥で 21名(26.6%)

#### 1月例会(宮崎北支部と合同)

1月31日(月) Zoom会議で 60名  
内訳: 宮崎南20名(24.7%) + 宮崎北34名(27.2%) + ゲスト1名 + 会員企業5名  
「こんな時代に先を走る覚悟～それでも私たち経営者は踏み出さなければならぬ～」  
TNAソリューションデザイン(株)  
代表取締役 竹原英男氏

#### 3月アイカツ

3月18日(金) 日本料理やましたで 8名(10.0%)

#### 新会員オリエンテーション

6月3日(木) 同友会ネットワークセンターで 6名  
内訳: 新会員2名 + 幹事4名  
「基本のき 虎の巻」  
(株)カーオレンジ 代表取締役 南平義春氏  
10月20日(水) 同友会ネットワークセンターで 9名  
内訳: 新会員3名 + 役員4名 + ゲスト2名  
「基本のき 虎の巻」  
(株)カーオレンジ 代表取締役 南平義春氏

1月19日(水) 同友会ネットワークセンターで 8名  
内訳: 新会員2名 + 役員5名 + ゲスト1名  
「基本のき 虎の巻」

(株)カーオレンジ 代表取締役 南平義春氏

### 3. 幹事会の記録

- 第1回 4月22日(木) Zoom会議で  
参加: 9名(69.2%)
- 第2回 5月7日(金) Zoom会議で  
参加: 9名(69.2%)
- 第3回 6月3日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 13名(100%) + 支部相談役1名
- 第4回 7月1日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 10名(76.9%) + 支部相談役1名
- 第5回 8月5日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 9名(69.2%) + 支部相談役1名
- 第6回 9月2日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 10名(76.9%) + 支部相談役1名
- 第7回 10月14日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 8名(61.5%) + 支部相談役1名
- 第8回 11月4日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加: 10名(76.9%) + 支部相談役1名

- 第9回 12月2日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加：11名(84.6%)
- 第10回 1月6日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加：6名(46.2%) + 支部相談役1名
- 第11回 2月3日(木) Zoom会議で  
参加：10名(76.9%) + 支部相談役1名
- 第12回 3月3日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加：8名(61.5%) + 支部相談役1名 +  
次期幹事3名
- 第13回 4月13日(木) 同友会ネットワークセンターで  
参加：6名(46.2%) + 次期幹事3名
- 第14回 5月12日(木) 同友会ネットワークセンターで

## 第2号議案

# 2022年度(第28期)の活動方針 と活動計画

## 1. はじめに

2022年、新型コロナウイルスの発生から2年を経過したものの、未だ収束とはいかず、経済の先行きも見通せません。この2年間で、資材の高騰や物流コストのアップ、半導体不足など、様々な影響が出てきているように感じます。また、人手不足を嘆く声もますます聞こえてくるようになりました。しかし、どのような外敵要因であっても、我々経営者はよい会社をつくり、よい経営者を目指し、よい経営環境を整えていくことを諦めるわけにはいきません。

そのためにも、同友会で学び、会員同士が支え合っているように、2022年度も活動を続けていきたいと思います。

## 2. 具体的活動の展開

2021年度のコロナ禍の中でも「会う活動」を模索し、少人数での「アイカツ」を展開しましたが、2022年度はもう一歩進めて、オンラインも活用しながら、例会や勉強会などを展開していきます。

主な活動は以下の通りです。

1. 年4回の例会
2. 勉強会の開催
3. 増強活動
  - 3-1. 増強の「増」: 新しい仲間づくり
  - 3-2. 増強の「強」: 会員訪問と会員情報の収集
4. 知る会(旧新会員オリエンテーション)開催

(1) 年4回の例会で、学び-交流-実践の循環を確立しよう。

- ・例会は同友会の基本の活動です。お互いの経営を率直に語りあい、課題の認識とその克服へ向けて交流を行い、明日からの実践に結び付けていく場です。また、例会を

つくり込む過程で得る学びも大きいものです。

- ・2021年度はコロナ禍での例会を模索しつつ、年に2回開催しましたが、2022年度は感染拡大対策を行いつつ、年4回例会を開催します。内1回は、昨年同様、宮崎北支部との合同例会を行い、宮崎南支部と宮崎北支部の会員交流をはかっていきます。

また、2021年度は青年部会の広報委員会とも合同例会を開催します。宮崎南支部が中心となって例会づくりを行い、青年部会広報委員会には広く発信をしてもらい、たくさんの参加者をお呼びします。11月はDoyuMonth(会員増強月間)です。フォーラムに参加してもらったゲストも、新規のゲストも、この例会で共に学ぶ仲間の一員となります。

- ・リアルな開催が難しい場合は、オンラインでの開催に移行します。
- ・例会後の懇親会も学びの場であることを確認しあい、懇親会が開催できる時期がくれば、例会後の懇親会も丁寧につくりこみましょう。あわせて、会員一人ひとりがホストとなって、ゲストへ積極的にアプローチを行い、入会に繋げていきたいと思います。
- ・しかし、新型コロナウイルス感染症の及ぼす影響次第ですが、しばらくの間は懇親会が行えない例会も考えられます。例会後の懇親会については、状況を見ながら決定していきます。
- ・例会当日までに紹介者と代表幹事、座長・室長で例会参加ゲストに対して今後どのようにフォローしていくべきか打ち合わせを行い、座長がFacebookの幹事会グループ等で情報を共有します。例会後は、原則として3営業日以内に、紹介者、代表幹事、幹事などが2名以上で訪問します。

(2) 「知りたい」に答える。勉強会を開催します。

多種多様な業種・業態の経営者が集まっている同友会の特性をいかし、会員が時には先生となり、時には生徒となる勉強会を開催します。

勉強会のテーマは、

- ・会員同士を知る(大プレゼン大会)
- ・数字で語れる経営者になろう
- ・人を雇用するにあたって(労務・福利厚生について)
- ・マーケティングに強くなろう
- ・選ばれる求人案内の書き方

等々が案としてあがっていますが、こんなことを知りたい・こんなことを教えられる、など会員の皆さんの声も大事です。ぜひ、幹事会に声をお寄せください。

なお、2021年度のアイカツは「会う」活動でしたので、その原点を大切に、2022年度の勉強会でもできる限りリアルで行いたいと考えていますが、コロナの状況によってはオンラインでの開催も検討します。

(3) 仲間を増やす、仲間を知る、仲間を減らさない。

- ・2022年度は18名の入会、(宮崎南支部だけでなく他支部入会の紹介分も含めて)を計画します。
- ・毎月コンスタントに1～2名の入会があって初めて達成できる人数です。幹事だけでは達成が難しい数字でもあります。会員のみなさんの紹介が必要です。皆さんの周りにはいる経営者を誘って一緒に学ぶ仲間を増やしていきましょう。
- ・同友会では、会員のことを辞書の1ページに例えることがあります。会員が増えることは辞書の厚みが増すことと言われます。せっかくの辞書ですから、もっと深く読み込み、理解し、お互いの経営にプラスになるよう会員一人ひとりの会社の特色やPRしたいことなどの情報をできるだけ多く集めていきます。
- ・集めた情報は、会員間の連携や販売促進につながるような会員マップを作成し、随時更新していきます。
- ・2021年度の県南の会員数は4名となりました。この流れを止めることなく、ともに学ぶ県内地区の会員をさらに増やし、地区内で交流ができるような体制をめざします。会員の皆さん、県南地区で学びたい経営者にぜひ声をかけてください。
- ・11月に予定されているDoyuFridayの実施にあわせて、その月をDoyuMonthとします。支部内で告知し、会員全員を巻き込んだ仲間づくりを行いましょ。全会員で、例会やフォーラムなどに参加された入会対象者や支部会員の企業訪問を行い、仲間を増やしていきましょう。

#### (4) 新会員オリエンテーションの名称を「同友会を知る会」に変更します。

2021年度は13名の新しい仲間が増えました。2022年度は2021年度を上回る入会数を計画しています。

理事会から全県下共通のオリエンテーション用の資料も提供されましたので、この資料に支部活動の内容を追記した資料を使い、3ヶ月に一度の頻度で新会員オリエンテーションを開催します。

また、2022年度はゲストの参加も積極的に推進することから、名称を「同友会を知る会」に変更します。

#### (5) 楽しく学べる幹事会を

- ・幹事会には、様々な業種・年齢・性別の会員が集まり、それぞれの経験を幹事会の中で交流していきます。
- ・幹事会の配付資料は最低2日前に全幹事に配布します。各幹事が事前配布資料に必ず目を通し、自分の考え、意見をまとめて幹事会に臨むことによって、会議の時間の短縮化、議論の質を向上させます。
- ・幹事会の司会・議事録作成は、幹事が交代で担います。交代で役を担うことで円滑な会議の進め方、まとめ、「運営」に関しての様々な役割を、各幹事が学ぶことができ、各々が自社で実践します。
- ・幹事会でのまとめや学びを会内や社内にもしっかりとア

ウトプットし、会員も社員も一丸となって活動できる組織のリーダー、語り部をめざします。

- ・幹事の役割を再認識するためにも、役員研修会やグループ長研修に積極的に参加します。
- ・幹事は以下のリーダーの役割を担いますが、リーダーの役割は、あくまでもそれぞれの活動の企画立案や進捗管理などです。

①例会づくり担当 ②勉強会担当 ③増強担当

④知る会担当 ⑤広報担当 ⑥フォーラム担当

**同友会の会活動は幹事だけで行うものではなく、会員全員でつくっていくものです。全ての支部会員が共に考え、共に学びあいましょう。**

#### ①例会づくり担当の役割

- ・例会を4回担当します(内、1回は南北合同例会)。
- ・例会の企画立案や進捗状況の把握などを行います。例会づくりのリーダー、は広く会員に呼びかけ、例会づくりの中での学びの場を提供します。
- ・作り込みの様子や開催後の様子などをFacebookなどの媒体にアップし、広く内外に伝えていきます。

#### ②勉強会担当の役割

- ・例会やフォーラムなどがない月に、開催します。  
※状況を見ながらオンラインに移行する場合もあります。
- ・開催の様子などを広く内外に伝えます。

#### ③増強担当の役割

- ・新会員を増やす「増」担当は、会員外の経営者または経営に準ずる方たちにコンタクトをとり、入会につなげます。
- ・会員を知る、会員を減らさない「強」担当は、会員の皆さんの特色やPRなど企業や経営に関する情報などを1年かけて集めます。
- ・上記の情報を元に、会員の見える化(会員マップ)を試験的に作成していきます。

#### ④知る会担当の役割

- ・「同友会を知る会」は、原則3ヶ月に一度開催します。
- ・新会員だけではなく、入会を検討中のゲストなども積極的に誘います。

#### ⑤広報担当の役割

- ・①②の担当者と連携を取りながら、内外に情報を発信していきます。  
※支部会員は、Facebookや同友会Webサイトに情報が掲載されたら、「いいね」やコメントなどを残し、一緒に盛り上げていきましょう。

■活動計画

| 年             | 2022   |        |        |        |        |        |        |        |        | 2023   |    |   |     |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|---|-----|
| 月             | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     | 11     | 12     | 1      | 2  | 3 | 担当者 |
| 幹事会           | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●      | ●  | ● |     |
| 支部例会          | ○      | ○      | ○      | ●      |        |        |        |        |        |        |    |   |     |
|               | 3ヶ月前準備 | 2ヶ月前準備 | 1ヶ月前準備 | 開催     |        |        |        |        |        |        |    |   |     |
| 支部例会          |        |        | ○      | ○      | ○      | ●      |        |        |        |        |    |   |     |
|               |        |        | 3ヶ月前準備 | 2ヶ月前準備 | 1ヶ月前準備 | 開催     |        |        |        |        |    |   |     |
| 合同例会<br>(青年部) |        |        |        |        | ○      | ○      | ○      | ●      |        |        |    |   |     |
|               |        |        |        |        | 3ヶ月前準備 | 2ヶ月前準備 | 1ヶ月前準備 | 開催     |        |        |    |   |     |
| 合同例会<br>(南北)  |        |        |        |        |        |        |        | ○      | ○      | ○      | ●  |   |     |
|               |        |        |        |        |        |        |        | 3ヶ月前準備 | 2ヶ月前準備 | 1ヶ月前準備 | 開催 |   |     |
| 勉強会<br>(アイカツ) |        |        | ●      |        | ●      |        |        |        | ●      | ●      |    | ● |     |
| 地区会           |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |    |   |     |
| 新会員オリエンテーション  |        | ●      |        |        | ●      |        |        | ●      |        |        | ●  |   |     |